

第3回学校運営協議会 議事録 令和7年10月21日(火) 10:00～
出席者：委員長、副委員長、高田さん、尾藤さん、加糠さん、有本さん、校長
事務局：副校長、小浜、小美野

1 校長あいさつ

- ・先週合唱コンクールにご参加頂きありがとうございました。
- ・先日は3年生の修学旅行がありました、怪我なく楽しく過ごすことができました。
- ・天神社で栄小や保一小の児童がお神輿を担ぎ、中学生が見守りとしていました。
- ・栄小のラジオ体操で中学生が見本を見せるということがありました。
- ・生徒会と栄小の児童会でゴミ拾い活動を行います。
- ・制服が完成しました。学校公開で保護者の皆様に披露しました。
- ・夏はポロシャツを買って過ごすお子様が多いと思われます。

2 本校の取組

副校長より

青嵐中学校の紹介(スライドショー)

- ・OKJについて、研究テーマ「理解進化の活動の充実を図った授業改善」としています。①教師の説明→②理解の確認→③理解深化→④振り返りのサイクルでOKJが行われています。課題と発問に注目して授業展開を行う計画を立て、進めています。
- ・全国学力調査やハイパーQU、校内研修、研究授業を通して活動を行っています。2月末には研究報告をまとめていきます。のちほど、A3版の資料をご確認ください。
- ・CSの取り組みとして花いっぱい活動を行っています。冬に向けて鉢植えを購入しています。また、今年もチューリップの球根が手に入りましたので、育ててまいります。
- ・わくわく自習室、弁護士による人権教育、職業講話で地域の方をお呼びし、講話を行っていただきました。この取組が11月の職業体験につながります。
- ・来年度60周年になるにあたり、制服をリニューアルしました。男女ともに機能性の高い制服になっております。
- ・現在の制服よりも安い価格で購入ができます。エンブレムやボタン、袖の部分に特徴があります。ワイシャツにも工夫があり、女子のワイシャツは透けにくい素材になっています。ポロシャツも濃紺のもので青嵐中のSが刺繍されています。来年度新1年制から導入になりますが、現1・2年生の生徒も購入ができます。
- ・全国学力調査について、国語に関して全国よりも1ポイント上回っている結果となりました。全体を通して、全国・東京を上回っています。数学は2極化がありますが、東京都を1ポイント上回っています。正答率の低い生徒への対応をしております。
- ・学校評価アンケートで1学期の結果を示しております。保護者の回答率が低いので、2学期にはさらに上げていきたいと思っております。地域の活動の取り組みを周知徹底して参ります。“12のその日のうちに学んだことを復習していますか”という項目で生徒の復習しているという回答率が低くなっています。西東京市について学ぶ項目についても満足度が低くなっています。

3 コーディネーター

担当お休みです。

副校長より

- ・ 11月1日の土曜日にそれいけゴミヒーローという取り組みが行われます。これまで2回のキックオフ会議を実施しています。10時から12時の2時間の間に地域の方とゴミを拾う取り組みを立ち上げていますので、市や他校に広がっていくことを願っています。楽しみながらゴミを拾い、学校に戻ったら分別をします。
- ・ 11月23日ほくっとまつりが明保中の地域で開催されます。
- ・ 青嵐中避難所運営コンサートがあります。市民吹奏楽団と本校吹奏楽部が演奏します。地域の方をお呼びし、防犯について、有本さんにもお話いただきます。有事の際に青嵐中の施設を使用するので、見ていただきたい。夏にマンホールトイレが完成したところ
昨年も盛況がありましたので、避難所運営とともにコンサートにもご来校いただきたいです。
- ・ 定期考査前の自習室について、わくわく栄が実施します。100名以上の生徒が集まっています。図書室だけでなく大ホールも利用しています。
- ・ ブックカフェで居場所づくりを行っています。

4 質疑応答

木村先生 校長時代に合唱コンクールに力を入れていました。心配な子もいるということでしたが、みんなの中に入っていました。3年生は受験に向けて、頑張ってもらいたいと思います。駅前の公園前祭りがありました。青嵐中の生徒の作品がたくさんありました、地域に青嵐中の頑張りを見せるのは大変素晴らしいと思いました。青嵐中は毎年、市のコンクール（薬物乱用防止のポスターなど）に出展されました。先ほどの報告の中で気がかりなことがあります。全国学力調査の報告で国語の記述式の解答が低いことです。情報処理が高いのは良かったです。タブレットの影響なのか、年々自分で文章を書くことが苦手になっているのか先生方の日頃の感触をお聞きしたいです。心配なのは文科省が教科書をデジタルにすることです。これからのICT教育がよい方向に向かっていけばいいのですが、全国的に力が下がってきている。

今井先生 義務教育の中で書かせるということが少なくなっている。義務教育の中でどこまでAIを使うか。

副校長 200字作文で指導したりしています。板書を使いながら、タブレットの取り組みを行っています。

今井先生 OKJの中でも記述のことを触れてほしい。継続して書く練習をしてもらえるとよいです。学力調査は、自らの課題を発見するためにある。どう生徒の学力を伸ばしていくのかを考えてほしい。学校として、子どもたちのために個別最適な学びを具体的に進めて、課題を解決してほしい。

尾藤先生 今の時代は、タブレットを使ってどう表現するか、発表するかの力が昔に比べて
ついている。技術が向上していて、学校の学びが力に変わっている。新しく異動
してきた先生が、OKJについての研修を行っているのか。

→（副校長）すべての授業でOKJを使っているわけではないが、研修会で教科
ごとに研修を進めている。新しく異動してきた先生も、研修を進めている。

今井先生 ワークシートを使用してグループワークを行っているが、青嵐中としてのグルー
プワークの共通のワークシートがあれば、どの先生方もどの教科も同じスタイル
でOKJの授業ができるのでは。（青嵐中ワークシート）

加藤さん 保護者アンケートについて、項目が多い、内容が難しいので入力を躊躇される家
庭がある。アンケート項目の絞り込みと、文言が簡潔にまとめられると入力が増
える。

→（今井先生）アンケート項目について、PTAの運営委員会の議題に挙げて、
保護者で話し合われてはどうか。

→（木村先生）保護者としては、名前がわかってしまうことで、アンケートへの
抵抗がある人もいると思う。

有本さん ・デジタル化したことによって、集計は楽になるが、メールの中に埋もれて保
護者も解答を忘れてしまうことがある。まず、通知を見ていない人も多いので
は。すぐ一を見る習慣がない家庭もある。

・天神社のお祭りは、とても大変だった。お祭りが終わったあと、やんちゃな子
が集まっていた。青嵐中の先生も、遅くまで見回りをしてくれていて助かっ
た。

今井さん すぐ一で送っていることがわかるような仕組みを作ってはどうか。
（カードを作ってはどうか）

木村先生 管轄内の生徒の様子はどうか。

→（有本さん）年度によって、生徒の様子は違う。また、地区によっても落ち着
かない年齢は違う。ただ、今年は通報件数が多かった。私も顔を
知らない子が多かった。

今井先生 9月の学校だよりにあるように、「呼吸を整える」「気持ちを整える」というこ
とは、とても大切なことである。